



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月27日

上場会社名 株式会社 プレステージ・インターナショナル
コード番号 4290 URL <http://www.prestigein.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員グループCEO (氏名) 玉上 進一

問合せ先責任者 (役職名) IR・CSR推進室 室長 (氏名) 吉澤 勉

TEL 03-5213-0826

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	40,452	18.1	6,040	22.7	6,342	22.8	3,761	20.3
2022年3月期第3四半期	34,260	14.0	4,924	27.6	5,163	29.1	3,126	37.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,608百万円 (27.0%) 2022年3月期第3四半期 3,628百万円 (39.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	29.45	29.32
2022年3月期第3四半期	24.39	24.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	58,348	40,050	64.2
2022年3月期	54,028	36,566	63.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 37,465百万円 2022年3月期 34,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		4.00		4.50	8.50
2023年3月期		5.00			
2023年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	13.4	7,900	15.5	8,150	14.0	4,900	12.5	38.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	128,455,100 株	2022年3月期	128,192,400 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	580,708 株	2022年3月期	580,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	127,723,069 株	2022年3月期3Q	128,158,847 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2023年1月27日(金)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期（2022年4月1日～2022年12月31日）の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立により緩やかに持ち直しており、先行きもリバウンド需要に支えられ、底堅い成長が続く見通しです。しかしながら、世界的なインフレや各国の金融引き締め政策及び為替変動、並びに地政学リスクが日本の物価やサプライチェーンに与える影響は、引き続き注視が必要な状況です。

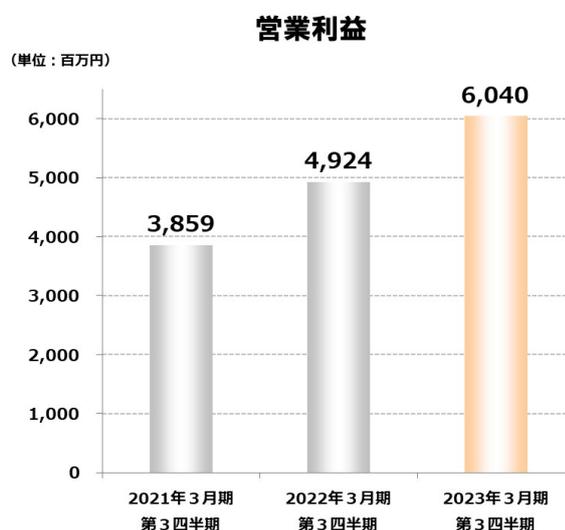
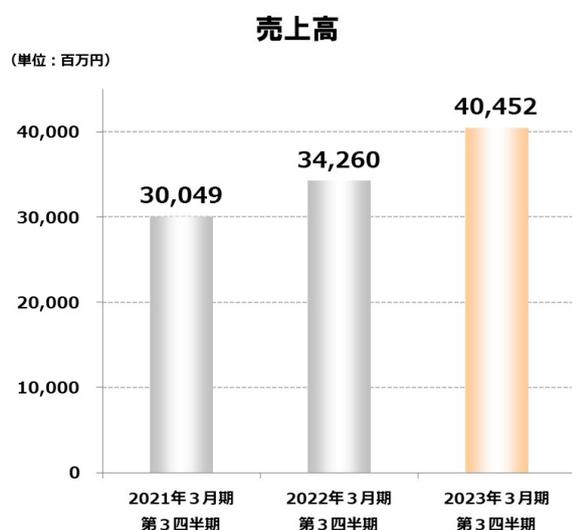
国内BPO事業においては、感染拡大に伴うスポット案件は徐々に縮小していくものの、企業のノンコア業務を外注する傾向は継続しており、堅調な成長が維持されることを予想しています。

このような環境のもと、当社グループは2022年3月期からの中期経営計画2年目となる当連結会計年度において、主力事業のマーケット拡大や、サステナブル経営への取り組み強化、戦略的なBPO拠点運営を通じ、当社グループを取り巻く経営環境の変化に対応しながら事業を行っております。

当第3四半期の連結売上高に関しましては、新型コロナウイルス感染症対策を維持しながらも社会経済活動の活性化を図る動きがより鮮明となり、受託業務が堅調に推移し、40,452百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

営業利益に関しましては、主要事業の堅調な推移に加え、カスタマー事業のワクチン関連業務の期間再延長を受けた結果、6,040百万円（前年同期比22.7%増）となりました。経常利益に関しましては、為替差損が169百万円ありましたが、営業利益の増加に加え、持分法適用会社の収益改善により、6,342百万円（前年同期比22.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益に関しましては、3,761百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

	前第3四半期	当第3四半期		参考 前連結会計年度
売上高	34,260百万円	40,452百万円	（前年同期比18.1%増、6,191百万円増）	46,744百万円
営業利益	4,924百万円	6,040百万円	（前年同期比22.7%増、1,116百万円増）	6,842百万円
経常利益	5,163百万円	6,342百万円	（前年同期比22.8%増、1,178百万円増）	7,151百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,126百万円	3,761百万円	（前年同期比20.3%増、635百万円増）	4,357百万円
1株当たり四半期純利益	24.39円	29.45円		34.02円



● オートモーティブ事業

主に損害保険会社や自動車メーカー向けロードサービス等を提供しているオートモーティブ事業は、自動車メーカー・ディーラーからの受託業務拡大及びダイレクト系損保の契約台数増加に伴う手配件数増加が寄与し、増収となりました。

営業利益につきましては、経済活動の回復が進み手配件数が増加したことや、天候不順等によるコスト増加の影響はありましたが、売上増加により吸収し、増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	15,494百万円	17,266百万円
営業利益	2,039百万円	2,168百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+1,772百万円	+11.4%
営業利益	+129百万円	+6.3%

● プロパティ事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての修繕とコインパーキングのメンテナンス等を提供するプロパティ事業は、ホームアシストでは、駆けつけサービス対象の会員数増加や、保証料単価改定が寄与し、増収となりました。パークアシストでは、対応エリア拡大及びカーシェア関連のサービス拡大が寄与し、増収となりました。

営業利益につきましては、パークアシストにて対応エリア拡大に伴い、人員及び外注費等の仕入増加による費用がかさみ、減益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	4,431百万円	4,846百万円
営業利益	379百万円	345百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+415百万円	+9.4%
営業利益	△34百万円	△9.1%

● グローバル事業

海外旅行保険のクレームエージェント、駐在員向けの医療サポート（ヘルスケアプログラム）業務等を行うグローバル事業は、海外旅行者数の回復、ヘルスケアプログラムの会員数増加、米国クレジットカード事業における会員数、決済額の増加及び円安が寄与し、増収増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	3,785百万円	4,957百万円
営業利益	326百万円	438百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+1,171百万円	+31.0%
営業利益	+112百万円	+34.4%

● カスタマー事業

カスタマーサポートサービスを展開しているカスタマー事業は、ワクチン関連業務の期間再延長、旺盛なアウトソース需要、既存受託業務の成長、複数の新規プロジェクト開始が寄与し、増収増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	5,650百万円	7,238百万円
営業利益	1,346百万円	1,897百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+1,588百万円	+28.1%
営業利益	+551百万円	+40.9%

● 金融保証事業

家賃や医療費等、生活に関わる金融保証サービスを提供する金融保証事業は、グループ会社の株式会社イントラストが運営する家賃保証事業の契約数増加及び医療費用保証事業が堅調に推移し、増収増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	3,898百万円	4,989百万円
営業利益	877百万円	1,153百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+1,091百万円	+28.0%
営業利益	+276百万円	+31.6%

● IT事業

ITソリューションを提供するIT事業は、サプライチェーンマネジメントシステムの新規クライアント獲得、納品が順調に進み、増収増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	605百万円	660百万円
営業利益	174百万円	179百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+55百万円	+9.1%
営業利益	+5百万円	+3.1%

● ソーシャル事業

女子スポーツチーム「アランマーレ」の運営、保育事業及び地方創生事業を行うソーシャル事業は、アランマーレのスポンサー収入増加、保育事業における園児増員、地方創生事業におけるインバウンド事業者支援業務増加等により、売上高は増収、営業利益は赤字幅が縮小となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	396百万円	492百万円
営業利益	△219百万円	△142百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+96百万円	+24.2%
営業利益	+77百万円	—

(2) 財政状態に関する説明

[財政状況]

当第3四半期末における総資産は、58,348百万円となり前連結会計年度末に比べ4,319百万円増加となりました。

流動資産は、現金及び預金が1,655百万円増加、立替金が1,699百万円増加し、流動資産合計では前連結会計年度末に比べて3,572百万円増加し、34,775百万円となりました。固定資産に関しましては、投資有価証券が983百万円増加しましたが、建物及び構築物（純額）が272百万円減少し、前連結会計年度末に比べて746百万円増加し、23,572百万円となりました。

負債に関しましては、契約負債が1,164百万円増加、流動負債のその他が917百万円増加いたしました。これらにより負債合計では前連結会計年度末に比べて836百万円増加し、18,298百万円となりました。

また、純資産については、配当の支払いが2022年6月および12月に発生いたしましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が3,761百万円であったため、前連結会計年度末に比べて3,483百万円増加し、40,050百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,237,698	19,893,682
売掛金	4,730,591	5,391,072
立替金	5,410,483	7,110,055
商品及び製品	40,462	58,518
仕掛品	141,864	194,184
原材料及び貯蔵品	64,548	79,163
その他	3,360,757	3,139,383
貸倒引当金	△783,531	△1,090,208
流動資産合計	31,202,874	34,775,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,488,542	11,216,291
その他(純額)	1,738,935	1,726,172
有形固定資産合計	13,227,478	12,942,464
無形固定資産		
のれん	—	142,500
その他	1,811,287	1,821,992
無形固定資産合計	1,811,287	1,964,492
投資その他の資産		
投資有価証券	6,791,947	7,775,448
その他	1,067,626	960,093
貸倒引当金	△72,463	△69,750
投資その他の資産合計	7,787,111	8,665,792
固定資産合計	22,825,877	23,572,749
資産合計	54,028,751	58,348,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,324	1,248,439
短期借入金	875,000	250,000
未払法人税等	1,513,110	934,839
契約負債	4,633,298	5,797,550
賞与引当金	920,316	612,524
保証履行引当金	124,846	258,348
その他	5,420,058	6,337,253
流動負債合計	14,571,954	15,438,955
固定負債		
長期借入金	375,000	312,500
退職給付に係る負債	6,494	11,081
資産除去債務	1,844,893	1,871,921
その他	664,180	664,137
固定負債合計	2,890,568	2,859,640
負債合計	17,462,523	18,298,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,519,708	1,563,903
資本剰余金	2,788,977	2,833,533
利益剰余金	28,685,255	31,233,322
自己株式	△418,158	△418,158
株主資本合計	32,575,782	35,212,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	608,758	606,823
為替換算調整勘定	1,124,819	1,645,882
その他の包括利益累計額合計	1,733,577	2,252,705
新株予約権	207,798	240,082
非支配株主持分	2,049,069	2,344,619
純資産合計	36,566,228	40,050,007
負債純資産合計	54,028,751	58,348,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	34,260,945	40,452,003
売上原価	26,084,304	30,485,792
売上総利益	8,176,640	9,966,211
販売費及び一般管理費	3,252,575	3,925,277
営業利益	4,924,065	6,040,934
営業外収益		
受取利息	2,402	5,036
有価証券利息	119,529	166,771
受取配当金	26,598	29,324
持分法による投資利益	105,214	252,226
その他	29,275	46,671
営業外収益合計	283,020	500,031
営業外費用		
支払利息	4,380	4,452
為替差損	—	169,804
その他	39,036	24,617
営業外費用合計	43,416	198,875
経常利益	5,163,669	6,342,090
特別利益		
固定資産売却益	772	1,006
補助金収入	2,014	15,148
その他	—	1,604
特別利益合計	2,787	17,759
特別損失		
固定資産売却損	89	38
固定資産除却損	31,894	—
固定資産圧縮損	2,014	15,148
減損損失	366	840
その他	—	3,860
特別損失合計	34,364	19,888
税金等調整前四半期純利益	5,132,092	6,339,962
法人税、住民税及び事業税	1,672,027	2,147,465
法人税等調整額	86,724	99,405
法人税等合計	1,758,751	2,246,871
四半期純利益	3,373,340	4,093,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	247,033	331,611
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,126,306	3,761,479

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,373,340	4,093,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,322	△5,679
為替換算調整勘定	186,011	521,063
その他の包括利益合計	255,334	515,384
四半期包括利益	3,628,674	4,608,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,384,938	4,280,607
非支配株主に係る四半期包括利益	243,736	327,868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。